

平成27年度 第5回かすみがうら市地域公共交通会議

- 1 日 時 平成28年2月25日(木) 14時00分から15時00分  
 2 場 所 かすみがうら市役所 千代田庁舎 防災センター2階 研修室  
 3 議 案

報告第4号 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について  
 報告第5号 霞ヶ浦広域バス及びデマンド型乗合タクシーの運行状況について  
 承認第4号 平成28年度デマンド型乗合タクシー運行業務委託事業者について  
 議案第11号 平成28年度地域公共交通運行計画(案)について  
 議案第12号 かすみがうら市地域公共交通網形成計画(案)について

4 出席者

かすみがうら市	市長(会長)	坪井 透
茨城県土浦土木事務所	道路整備第二課長	兼澤 公也
関鉄グリーンバス(株)	代表取締役	荒川 安男
(有)千代田タクシー	代表取締役	染谷雄一郎
(有)美並タクシー	代表取締役	臼井 忠(代理出席)
霞ヶ浦交通(株)	代表取締役	島田 豊
(有)神立観光	代表取締役	斉藤日出夫
(有)鶴観光バス	代表取締役	鶴町乙比古
(一社)茨城県ハイヤー・タクシー協会	専務理事	鬼澤 秀通
関東鉄道(株)労働組合	書記長	池田 正人
かすみがうら市議会	議長	藤井 裕一
かすみがうら市区長会	会長	井坂 勝美
かすみがうら市老人クラブ連合会	会長	鈴木 和夫
かすみがうら市PTA連絡協議会	会長	栗原 光広
かすみがうら市商工会	会長	真藤 実男
エンゼルハート会	理事長	古川 清
土浦市	都市整備部長	久保谷 秀明(代理出席)
行方市	市長公室長	久保 力
かすみがうら市	総務部長	小松塚 隆雄
かすみがうら市	保健福祉部長	金田 克彦
かすみがうら市	土木部長	渡辺 泰二
かすみがうら市	教育部長	飯田 泰寛

## 5 欠席者

関東運輸局茨城運輸支局	首席運輸企画専門官	飯塚 正芳
関東運輸局茨城運輸支局	首席運輸企画専門官	飯田 孝志
茨城県企画部企画課交通対策室	室長	川上 敬一
茨城県土浦警察署	交通課長	木村 昇
関鉄観光バス（株）	営業統括部長	渡邊 敏克
（有）まゆ観光	代表取締役	大橋 孝一
（一社）茨城県バス協会	専務理事	澤島 政志
筑波大学大学院システム情報工学研究科	准教授	谷口 綾子
かすみがうら市	市長公室長	木村 義雄

## 6 議事の経過

**【事務局】** 平成27年度第5回かすみがうら市地域公共交通会議をはじめさせていただきます。はじめに会長であります坪井市長からご挨拶を申し上げます。

**【会長】** 本日はご多用のところ、第5回かすみがうら市地域公共交通会議にご出席をいただき、誠にありがとうございます。皆さま方には、日頃から交通会議をはじめ、市政運営全般にわたり、ご支援とご協力をいただいておりますことに、この場をお借りして重ねて御礼申し上げます。

さて、本市では、まち・ひと・しごと創生総合戦略を昨年12月に策定し、人口減少の克服と地域の自立かつ持続的な活性化に向け、取組効果の高い具体的な事業を重点的に実施していくこととなります。この戦略では、安心な暮らしを実現するため、公共交通ネットワークの充実を重点プロジェクトとして位置付けておりますので、今後における交通会議の事業との連携についても関わりを持たせていただいております。さらに、ただ今進めている、第2次かすみがうら市総合計画策定の各種調査業務において、バスなどの交通網の整備については市民ニーズが高く、優先的に進めていくべき政策として把握することができ、今後とも神立駅や神立停車場線の整備事業など、まちづくりとのバランスを考慮しながら公共交通サービスの充実に努めたいと考えているところでございます。

本日の会議では、バスや乗合タクシーの運行などに係る事業評価や実績についてご報告させていただくとともに、次年度の運行計画や、継続して審議をいただいております、地域公共交通網形成計画を協議いただきます。特に、地域公共交通網形成計画は、前回の交通会議において、素案を議決いただいたことで、1月にパブリックコメントを実施しております。この計画は、交通のマスタープランとして、今後実施する交通施策の前提となるものです。本日は最終案として提案をいたしますので、忌憚のないご意見をいただくことをお願い申し上げまして、開会にあたってのあいさつといたします。本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

【議 長】 報告第 4 号「地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について」事務局より説明いたします。

【事務局】 一資料に基づき説明—

【議 長】 事務局より資料の説明がありましたが、この報告について意見・質問等はありませんでしょうか。

(意見なし)

【議 長】 それでは意見がないようですので、このような内容で報告をさせていただきます。

#### 報告第 5 号 霞ヶ浦広域バス及びデマンド型乗合タクシーの運行状況について

【議 長】 次に、報告第 5 号「霞ヶ浦広域バス及びデマンド型乗合タクシーの運行状況について」事務局より説明いたします。

【事務局】 一資料に基づき説明—

【議 長】 事務局より、霞ヶ浦広域バスとデマンド型乗合タクシーの運行状況の報告がありました。この報告について意見・質問等はありませんでしょうか。

(意見なし)

【議 長】 それでは意見がないようですので、このような内容で報告をさせていただきます。

#### 承認第 4 号 平成 28 年度デマンド型乗合タクシー運行業務委託事業者について

【議 長】 次に、承認第 4 号「平成 28 年度デマンド型乗合タクシー運行業務委託について」事務局より報告いたします。

【事務局】 一資料に基づき説明—

【議 長】 デマンド型乗合タクシーについて、千代田地区は千代田タクシー、霞ヶ浦地区は美並タクシーを選出しました。意見・質問等はありませんでしょうか。

(意見なし)

【議 長】 意見・質問がないようですので、このような内容で承認いただきました。

#### 議案第 11 号 平成 28 年度地域公共交通運行計画(案)について

【議 長】 次に、議案第 11 号「平成 28 年度地域公共交通運行計画(案)について」事務局より報告いたします。

【事務局】 一資料に基づき説明—

【議 長】 事務局より、平成 28 年度の霞ヶ浦広域バスとデマンド型乗合タクシーの運行計画について説明がありました。意見・質問等はありませんか。

【委 員】 デマンド型乗合タクシーについて、霞ヶ浦地区よりも千代田地区の方が利用者

が多いが、運行台数が1台ということで、不便だといった声はあがっていないのでしょうか。また、運行地域について、地域外の運行は神立駅と神立病院だけですが、石岡市内の病院を利用したい人への対応については検討しないのでしょうか。

【事務局】 1 点目の千代田地区のデマンド型乗合タクシーについては、昨年度に比べて約300人の利用者数増加がありました。今のところ不便であるという声は聞いておりません。2点目の意見についてですが、現況で千代田地区のデマンド型乗合タクシーでは、本市から近い市外のいくつかの施設へ運行を行っていますが、今のところ、石岡市の病院への運行は考えておりません。

【委員】 検討の余地もないのでしょうか。

【事務局】 平成29年の再編に向けて、平成28年度にデマンド型乗合タクシーの運行内容を検討することとなっております。

【委員】 千代田地区には、石岡の病院へ行きたいと思っている高齢者もいますので、できれば石岡市内の施設への運行を検討していただきたいと思います。

【事務局】 ご意見としていただいております。

【委員】 資料17ページの⑤登録について、デマンド型乗合タクシーを利用するお客様から、登録をするのは良いが、登録用紙を出しに行く手段がないという声をよく聞きます。電話による申請ができるなど、登録の方法について改善策を検討してほしいと思います。

【事務局】 登録業務のため、登録申請については、FAXや郵送等でも対応しておりますので、今までどおり書面での申請をお願いしたいと思います。

【議長】 他に意見はございますか。

意見がないようですので、この議案について承認をいただけますでしょうか。  
(一同異議なし)

【議長】 議案第11号 平成28年度地域公共交通運行計画(案)について承認いただきました。

## 議案第12号 かすみがうら市地域公共交通網形成計画(案)について

【議長】 次に、議案第12号「かすみがうら市地域公共交通網形成計画(案)について」受託事業者より報告いたします。

【受託事業者】 一資料に基づき説明—

【議長】 意見・質問等はありませんか。

【委員】 公共交通を必要とする利用者数について、通学などで10歳代が多くなっていますが、通学に対する案はないのでしょうか。

【事務局】 通学者に特化した具体的な施策などはありませんが、路線バスの維持・拡充などで対応していきたいと思っております。バス利用者を増やし、サービス拡充につなげたいと思っております。

【委員】 石岡に通学する際、6号国道の路線バスは7時台に1便しかなく、父兄の送迎の負担が大きくなっています。バス停までの長い距離を歩いて通学する児童もいます。路線バスの拡充を、市としても重点的に取り組んでいただきたいです。

【事務局】 個別の地域に関するところであり回答が難しいところでございます。霞ヶ浦地区では、路線バスが廃止になり、霞ヶ浦広域バスの運行されていない地区では、バスがない状況にあります。地域によって課題に違いがありますが、利用者がいないと運行が難しいので、まずは利用者を増やして、良い循環にしていきたいと思います。

【委員】 子どもたちにとって通学が不便であることは、かすみがうら市の定住人口を減らすことにつながると思います。そういった部分も含めて考えて行ってほしいと思います。

【議長】 広域的な部分もあり、市域ですべてができるわけではないが、きめ細かく点検をしながら検討をし、改善をしていきたいと思います。

【委員】 現在、協同病院の移転も始まり、石岡の病院や神立病院へ通院する人が多くいます。病院に関する人の流れがどう変わっているかを把握し、交通手段を検討する必要があると思います。

【事務局】 土浦協同病院の移転に伴う交通手段の問い合わせが多くなっています。神立駅から協同病院のアクセスの問い合わせが多いが、現状ではバス路線は配置の予定がなく、病院へ行くには、タクシーか、電車で土浦駅まで行きそこから路線バスに乗るという方法になります。協同病院が乗合タクシーを運行するチラシが配布しており、神立から協同病院まで8時台の1便を3月のみ運行することです。神立駅から協同病院はどちらも土浦市内でありますので、かすみがうら市として直接取り組むことは難しいですが、網形成計画の施策に位置づけることから、神立駅から協同病院のアクセス路線の推進に取り組んでいきたいと思います。

【議長】 他に質疑等ございますか。  
意見がないようなので、かすみがうら市地域公共交通網形成計画は決定させていただきます。

【議長】 その他、事務局から何かありますか。  
他に無いようですので、これで平成27年度第5回かすみがうら市地域公共交通会議を終了とさせていただきます。委員の皆様におかれましては、慎重なご審議を賜り、誠にありがとうございました。今後とも運行に関してご理解とご協力を賜りたいと思います。よろしく申し上げます。